



原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

ぼくは、原爆先生の特別授業を受講して、思ったことは、まず、ワトルボーイという原爆にびっくりして、その原爆は直径200mという大きさで中心が100万℃で外側は、7000℃という熱さの原爆で、その原爆が広島に投下され、24万人の被爆者と14万人の死者が出たことを知って、ぼくは、絶望しました。被爆者の人たちは、焼けて、皮がたれ下がり、左ななめ前方に手を出して「助けて」などを言っていることなどを聞いて、ぼくは、絶望したり、胸が痛くなったり、最後は、なみだがこぼれそうになりました。今回の話を聞いて、あためて、二度と戦争はやってほしくないと思いました。本当に今回は貴重なお話をいただきありがとうございました。



原爆先生の特別授業を受講して



名前は裏面に記入してください

ほくは、原爆先生のお話を聞いて
 最初は、原爆のことについて話して
 た時ほくは、(原爆はすごい危険)
 と思いましたが。そのときにほく
 は、(幸せにほくたちは生き
 ているんだ)と思ひ原爆でなく
 なられた人に今の天気や現状を
 見せてあげたいと思ひました。
 そこで原爆が爆発した時の衝撃
 波や熱風の熱さや強さをしり
 ぱが少しきこい思ひになりました。
 原爆の爆発した時に太陽の表面
 の熱さを上前り7000℃と知らて
 (一生戦争ないで起まないで平和
 にくらした)と思ひほくは、少し
 原爆を打った人は人の心も読めな
 い人かと打った人に言いたいです。
 原爆先生原爆について伝えてくた
 さとありかとうございしました。



原爆先生じゆこうの特別授業を受講して



名前は裏面に記入してください

今回の学習で、戦争や原爆がどなた
 にかい方を教えてくれました。
 もともと戦争の二おさかざんにくさは知っていましたが
 二二までざんにくたとは思いませんでした。
 これからもうと戦争が起きないように全国の人と
 おかちあいたいです。
 次の世代に戦争をやらはいけなことを
 伝えて、平和にくらしたいです。
 いつか広島にいらて原爆ドームに行きます。
 として二二からの平和を願っています。
 35万人中14万人が死すとうそのような出さ事が
 これから金たいにまきてほしくないです。
 本当にしあおせにくらせてうれいです。



原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

12/25

今回広島市の原爆の話を知り、改めて、戦争はいけないと思いました。ぼくは、広島市の人口が35万人でそのうちの14万人が第二次世界大戦の原爆でなくなったと聞いてショックでした。その35万人中の14万人という数は40%（5人に2人）という確率です。そして、亡くなった14万人のうち2万人が1人であり、あともなく亡くなったそうです。それは、表面温度が7000度の原爆がふってきたとき、広島県産業奨励食堂の中にいた人やその近くにいた人は全員が白骨や灰になりました。

ぼくはこの話を聞いて戦争はたぐひの關係のない人がまじまじで、何もうまひから、おれから絶対にしてはいけないと思いました。



原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

・原爆先生の授業を受けて、改めて命の大切さを知りました。理由は、戦争は政府が外国に力を使った事なのにそのせいで罪無き多くの人の命がうばわれまた生きていたのにも関わらずすまじいと思えずにうばわれて無くなった人などや今国がまた戦争を続けていたらぼくたちも軍に行き命を無くしていたかもしれないからです。

そして、原爆を受けてしまった人々などまた生きたかった人や原爆で悪い思いをして思い出さなければおれが苦しい人などがあつたことなれる事をいのり今生きる事を大切にしたいこんな事が昔あったと未来の人々に命の大切さを知ってもらいたいと思いました。こんな体験をさせてくれた事に本当にありがとうございました。



原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

養

名前は裏面に記入してください

戦争のことは祖父から少し聞いていて戦争のひさんさや、こわさを知っているつもりだ、たけれど今回の特別授業でお話を聞いて想像していたものよりも、ずっとひさんだたことがわかりました。被ばく者の方々やその場いた兵隊の方などのことをおもうと何度が泣いてしまいました。色々な感情がでてきてとても複雑な気持ちになりましたがその分今、ふつうに暮らせているのかとてもありがたいことなんだと思いました。これからはこのふつうな暮らしがいつまでも続くように次は私たちが努力しないといけないことがわかりました。



原爆先生じゆこうの特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

原爆先生のお話を聞いて、
原爆がどれほどこわく、
おそろしい物だと知る事が
出来ました。

広島市人口の死亡率が
40%と聞いて、すごくびっくりしました。
今回このような、きょうなお話を
聞いて、よかったです。



じゅこう
原爆先生の特別授業を受講して



名前は裏面に記入してください

1/2

ぼくは、そんな広島での原火暴について全然に詳しく分かっていなかった。

この授業でこんなこと分かった。

ぼくは、原火暴は、火暴発のいりてくはあがるが、はんいしよせまいと思っ
ていた。

だが、火暴発したとき体は上空で、平面温度だけで7000℃もあると考
えてまじろいた。それに加え、放射でやけどし、ふきとばさず、助が
たとしても原火暴、痛に苦しめられたり、このいりてくが、のこってしまうこ
ろも
あった。

きつろいでの自まつでのか、わか、はがれたりは、あ、か、うてしまっていたと

ことをきいたため、原火暴のあそびや、火暴発のあそびを、あつた。



原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

原爆先生の話を聞いて平和の大切さを改めて知り戦争は、絶対におきてはいけないと思いましたが、ほかにリトルボーイの爆発時の表面は、7000℃という高温で実際よりあついというのはとても意外でした。パラシュートをおとしてそこに原爆をつけておとすと思ってたけど実際は、パラシュートをつけておとすこともしりませんでした。

話を聞いておかったとは、タイトルの「7000℃の少年」の意味は、リトルボーイは日本語で「少年」リトルボーイの爆発時の表面が7000℃つまり7000℃の少年は、7000℃のリトルボーイということでした。

ほかに知ったことがたくさんあり原爆は爆発だけでなく衝撃波熱などもあるのをしりました。最後にエール・ゲイという名前はチュレット太太の母親の名前というのを聞いては、戦争で作る物に人間の名前がつけられるのは、あまりいい気持ちではながたです。

このようにことから戦争は、ためだし平和の大切さをしりました。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

森

原爆先生、ぼくたちに広島^の原爆についていろいろなことを教えてくださり、本当にありがとうございました。

原爆投下時の様子や証言を聞いたり、その時人々はどんなことを考え、どんな感情を抱いていたのかを想像すると、身の毛がよだつほどの恐怖となんともいえない不安感におそわれました。でも、1945年の8月6日の広島では、ぼくが想像するよりも、とひどい風景で、日常を忘れてしまうような出来事が起きていたと考え、75年前の出来事を、ぼくたちは現実として受け止め、覚えていなければならぬと思うことができました。

これからは、戦争で人々が苦しみもがいていたことを、忘れずに、日常に感謝して、生きていこうと思います。



じゅこう
原爆先生の特別授業を受講して



名前は裏面に記入してください

ぼくは、授業を受けて戦争のイメージが
 すごく変わりました。それはこわいものか
 ら悲しいものに変ったということです。
 最初は戦いに行く人たちがころされてしまい
 戦いに行かない人はにげて助かるものかと思
 っていたけれど、今回の授業でいっばんの
 人も多く亡くなってしまい町全体がつぶれ
 てしまうという悲しいことだと思いました。
 ぼくは、想像しながら聞いていて、想像したく
 なくなるほど悲しいことが頭にうか
 んで改めて戦争の重大さや悲しみを
 知ることができました。そんな悲し
 みがないよにこれからも幸せで平
 和な日常が永久に続いてほしい
 と思いました。



原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

寮

名前は裏面に記入してください

私は、広島で原爆があったというのは知っていたけど、どのようなことがあったなど詳しい内容が聞けてとても良かったと思っています。私は、原爆先生の話を聞いているとき、その話が怖く、手をつかんでいました。でも、手あせがひどく、とまりまじんでした。やけどをおおった方などの話をきいて、そんなになくさんの方がやけどをおい、なくなっただと思うと、心がいたいです。お父さまがいた資料かみにある、やけどをおおった方を見て、「きれいだる。」といったことにびっくりしました。私は、その写真を見ただけでも、ぞっとするのにお父さまが言ったことはきいて、もとぞっとしてしまいました。私は、そとき分いか、おれは、広島のとりにうかみに行ってみたいなと思ってきました。



名前は裏面に記入してください

原爆先生じゅこうの特別授業を受講して

表

戦争などがおきたということは知
っていたけれどそんなにくわしく知
らなかつたので、原爆先生のお話を
聞き、とても勉強になりました。
原爆がおきた時にすぐ人をたす
けられる、とてもいいことだ、なと心
から思うし、人の苦しそうなと
ころなどを見て、もすぐきりか
えられるのはとてもすごいこと
と思いました。今、私たちが、原爆
の勉強をできるのも、次の世
代にいつたえてくれる人が
いるからだ、と思うし、今、こ
うして楽しく生きられているの
は原爆の時などに助けられた人
たちがいるからなのかなと思いま
した。これからは戦争がおきないとい
いなという気持ちで胸に生活してい
こうと思いました。



原爆先生の特別授業を受講して

じゆこう

表

名前は裏面に記入してください

「きれいすぎる」その言葉が、ジーンとき
ました。当時の悲さんさが頭にうかぶよ
うな感じでした。実際に体験してないの
に、今日、聞いた話が、すごく見近に感じ
ました。今、平和に過ごせることを
人生を生きる上で、感謝し続けたいとい
けな、そう思いました。本当なら、今私が
感じている、戦争へのきょうふの何百倍
も、こわいはずなのに、池田さんは、どん
な苦しみのことがあっても、それに立ち向い
続けていたのですごいなと思いました。そして、
その経験を、話すことは、当時の悲さんな
情景を、呼び起こす、とても、つらいことだ
と思います。それを、私たちのような、戦争を、
実際に体験してない人に、その時の思い
や、戦争の悲さんさを話してくれて、とて
も、ありがたいと思いましたし、私も、この思い
を次の世代につないでいかなければなら
ないと思いました。



名前は裏面に記入してください

原爆先生じゅごうの特別授業を受講して

表

私は戦争の話や、戦争の写真など
を見たり聞いたりするのが苦手で、今回
原爆先生の特別授業は不安でい
ぱいでした。ですが戦争の話に引きこ
まれました。戦った人の思いを思うと胸が
痛くなります。もし今、戦った人が生きてい
たら、何回も、何回も「ありがとうを言いたい
です。本当につらかたと思うし、くしかたと思
いたら、なんて自分は幸せなんだろうと、戦っ
てくれた人々に感謝しても、じきれないとい
う気持ちがかこみ上げてきます。池田さん
のおかげで、今があると思います。
話を聞いている時、なみだがこぼれそ
うになてしまいました。それくらい感動し
て感謝しています。今回授業をしていた
だき、本当にありがとうございました。池田
さん、原爆先生、ありがとうございました。



原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

名前は裏面に記入してください

話を聞いて、私が原爆をあまりに軽く見
ていた事が分かり、はずかしくなり、原爆でい
ゆるんで亡くなった方は、考える間もはかたたる
全身が焼かれて、ひらがホロホロになっているの
は、最後の最後まで苦しんだと思います。私が体
験したわけではないので、実際体験した人の
気持ちは分からないし、そこまでの苦しみを自
自身が経験する事は多分ないけど、この話で原
爆のおそろしさ分かりました。義三さんが部下達
と、死体をかたづけたり、苦しむ人達を必
死に救おうとしているのを想像すると、尊敬する
とともに、とても辛くなります。聞くだけで、こんな辛い
ものを、体験した人達はどれだけ苦しんだか、
想像がつきません。この事を原爆先生が話し
て下さった事、感謝します。

私は、もと原爆のおそろしさや、当時の事、
詳しく知りたいと思ひました。そして、こんな辛い
事がもう二度とあこらない事を願ひます。



じゅこう
原爆先生の特別授業を受講して



名前は裏面に記入してください

今回、原爆のことをたくさん書いて、已々めて戦争が、とてもおそろしいものだと思いました。

戦争で、たくさんの方の命がうばわれ、いろいろなものをたくさんうしなったのだと思いました。

私は、戦争は、おそろしいものだと知っていましたが、くわしく戦争のことを書いて、戦争は、とてもざんこくなものだと思い、悲しい気持ちになりました。

理由は、小さい子から、大人までの方々の、何もわるくない人々まで、命をうしない、小さい子は、これからがたのしい未来があるのに、命をうしない、それからおあやけとや、大きなけが、ひらがむけたりしてとてもざんこくで悲しくなり、なみだが出たからです。

大きなけがをした人を、且かけた人は、とてもゆうかんで、すごいと思いました。理由は、パニックになったときにつづは、自分をゆうせんしてしま^て自分よりも他の人をたすけたからです。今私たちがくらしているときは、戦争がないから、これからは、ずっと平和な世の中であってほしいです。



名前は裏面に記入してください

原爆先生じゅこうの特別授業を受講して



12/25

原爆先生、貴重なお話しあり
がとかございました。戦争でたくさんの
人や場所をうしなしてしま、たことか
よくわかりました。私は戦争があ、た
ことはしていたけれどいままで原爆
の細かいことは知りませんでした。こんな
にたいへんな思いをしている人がいると
いうことも知れました。広島市の人口が
35万人の中被爆者数が24万人
死者数が14万人と聞いてすごくおどろき
ました。被爆率が約70%、
死亡率が約40%。と、この被害量の
多さにもおどろきました。

今は戦争もなく平和な毎日
すごしているということがすごく幸
せに思います。

私は戦争がこの世界から消えることを
願っています。



原爆先生の特別授業を受講して

じゆこう



名前は裏面に記入してください

この特別授業を受けて、あらためて、命の大切さを感じ命があることにたっさんの感謝をしました。原爆先生の話を聞いてかなしくなったり、つらくなったりでもその場にいる人々が一番つらくかなしかったと思うとますますつらくなってしまいました。想像した中でも、おそろしいほどたっさんの人々が見えました。40%のかぐりつて死んでいく5人に2人は、なくなりともなさんな話でした。はくはつ音もひくひくしなからきいていました。子ども達とうと関係なく、命をうはったけ人はくともおそろしい。生きのこった人は、本当にきせき。はくしんておけていく体は、かかれあちる肉すへてかたさんなまいました。一度死んだら生きかえるのは、不可能。一言も口をならけずにしんでいく人々。なんとさんこくてかなしい話なんだらう。もうこんなさんこくてなさんなことが二度とおきないといひなと思ひました。あたり前のことをあたり前にできふこととは、ともて幸ゆせなこと。それをお忘れずにこれからおすごしていきたいと思ひました。



原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

名前は裏面に記入してください

原爆先生の話しを聞いて、広島原爆のことがとても分かって、改めて戦争は怖いと思った。また、原子爆弾投下都市の条件や、候補になった都市、被爆者数や死者数などの詳しいことなどもこの授業をとてもよく分かった。死なずに真赤になった死体、埋め尽くされていきり、さまざま建物も廃墟となり、戦争のおそろしさなども伝えた。きた原爆は死亡率が40%で5人に1人が死んでたので、原爆のおそろしさがよく伝わった。



じゅこう
原爆先生の特別授業を受講して



名前は裏面に記入してください

12/25

この授業を受けて、戦争だ。たり。原爆だ。たりが音あることはたくさん聞いてきたし、知っていたつもりだ。たけど、実体馬会などの言、その風景などを事細かに聞いて了ったなと思、い、ました。

原爆ドームは、元広島県産業奨励館という事も初めて知ったし、原爆のす、い、た、死者の数、色々な事を聞き、今自分とはとて不幸せなかん境で生きている事を改めて知り、改めて親や兄弟、友達などの周りの人達に感謝しました。

今の日本関係なら、戦争が起、こ、る事もないだろうし、起、こ、るまい、て、ほしいけれど、世界ではまた戦争はつ、ま、ないし、国の中で戦争う国もたくさんあるから、今の日本を向かえらる事、五体満足で不自由ない事、健康体である事に、い、か、ら、感謝し、明日もし、かり生きようと思、え、ました。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

表

ぼくは今日、原爆先生の話を聞いて
おもったことがあります。それは、この
世界から戦争がなくなっしてほしいという
ことです。自分が住んでいる日本という国
は戦争がなくなりました。しかし、また
日本以外の他の国では戦争がおこって
います。戦争は人の体と心を傷つけます。
だから一日でも早く戦争という言葉が
この世から消えてほしいと思いました。

今、自分たちは戦争がなく、平和に過ごせる
ことができています。しかし、今もまた戦争
をやっている人たちがいます。今、自分たちが
争いなく平和に生きてることに感謝をし、
一日一日を大切に生きていこうと思います。
今日は本当に一生の記おくに残ります。
本当にありがとうございました。



原爆先生の特別授業を受講して

じゆこう

表

名前は裏面に記入してください

原爆先生の講話を聞いて、ますます、せんご
じたいは、とてもおそろしい物語を知りし
りたけど、あらためて、講話を聞いてみてお人ごは
こおい物語をたくさん読んでみる。

7000人の少年のいみは、しらなかつたけ
ど、最後に、講話のいみがわかることであらう。



原爆先生の特別授業を受講して

じゅこウ

表

名前は裏面に記入してください

ぼくは、今日の授業を通して戦争など争いごとはおきないでほしいと思いました。広島県の人口の40%は死亡と聞き、悲しく思いました。7000との熱い熱球が直下なぞそんな最悪な状況にならなかりたくはないと思いました。今ぼくたちは、平和な国で育っているけれど前にはこのようなことがあったから本当に12年前に生まれてよかったと思いました。広島の大原爆ドームは知っていたけれど原爆ドームまでのことは全然知らなかったです。熱すぎて人がまけてしまうことはあまり想像したことがなかったです。あまり想像もできませんでした。でも、そんな中で人を助ける人がいてすごいなあと思いました。応急措置などで人を救う行動に感動しました。これから、自分達も生き物を助けられる人になりたいです。みな中、速くまでおこしいただきありがとうございました。



原爆先生の特別授業を受講して

じゆこう

表

名前は裏面に記入してください

今回、原爆先生の特別授業を受講して、命の大切さ、今ふつうに生活できていることの大切さ。そして、戦争のせんくさを再確認すると共に、その思いが強くなりました。ぼくは一度、原爆ドームに行、たことがありますがその時のぼくは、今回教えてもらったことのような、被爆者の状態や助けを求めた行軍が知らず、そのことの重大さがわかっていなかったと思います。600mもの高さでの爆発で、地面が3000℃にもなっていた原爆ドーム周辺で、人が、いっしょに話ともいえるおたかのように消え、その命がなくなってしまう。それを起こした原爆は、一生無くなしてほしいと心から思い、原爆を使うような状況にする戦争も世界から無くなしてほしいと心から思います。もう原爆ドームに足を運ぶことは少ないとは思いますが、今、この場所からも、被爆者へのいのりは、続けなければいけないと思いました。と、いう話を聞くとは、これまで今の生活が当たり前だと考えていた頭をリセットすることができるので、原爆先生には感謝がいっぱいです。



原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

名前は裏面に記入してください

ぼくは、広島^の原爆^の話を聞いて、原爆はとてもおそろしいものだと感じました。

音速をこえる爆^がせま、てくるということが分かり、とてもおどろきました。

広島^の人口^の35万人^のほとんど^が原爆^を体験し、とても苦い思いをしたことを聞き、戦争^の苦しさを

もう二度と味あおないやうに色々な人に、伝えたい、戦争^や原爆^はなくな、てほしい

と思いました。

広島^のゆいいつ残る、原爆ドームなど、実際に体験した人の言葉が本を売んで見て戦争^のことを

知ろうと思いました。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

表

原爆先生の授業を行ってとても、その時の苦しさや気持ちなどが伝わってくるお話でした。原爆先生のお父さん義三さんは、十七才という若さで戦争に行かれたのは、とてもすごいと思いました。九日間の間人を救ったり助けたりするため働いていたのは、とてもそんけいするぐらいすごいと思いました。一人の命でも救えるならばなごをまっと思いつながら行っていたと思いました。他にも原爆先生からは、原爆ドームはどのようなところだったのかや原爆の熱さやきりなどたくさんのお話を学びました。七人の数などを見るととてもかたしく思えました。原爆先生は一つ一つのその時の重みやげようきょうなども具体的に表現してくれてとてもなるほどと感ずることか、タカたごす。今は戦争がなく平和だけれどこのように生きていけるというありがたさを持ち、これからも行重カを改ためたいと思いました。このような時其月の時、お言葉をさせてくれてとても貴重な一日でした。ありがとうございました。



原爆先生の特別授業を受講して

じゆこウ

猿

名前は裏面に記入してください

僕は、原爆先生の授業をうけて、今の自分
たちがどれだけおそろいのかきわ
かりました。昔の人たちや軍人さんたちは
こんなひどいめにあっていったことがわかりま
した。僕は、もう単戈そうは、したくないとまも
りました。僕は、原爆先生の言葉をきくまで、単戈そ
うかというものをしりませんでした。
でも、原爆先生の言葉をきいて、単戈そ
うかというものをしりました。

原爆先生の 話していたトラックの話
では、足をくじりました。原爆先生
にきていた だいたおかげで、単戈そ
うかというものをきけたま
ちょうふたいけんでした。きてくたさ
りありがとうございました。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

12/25

ぼくは、原爆先生の特別授業を受講して思ったことが2つあります。1つ目は、原爆がとてもおそろしいものだと思いました。ぼくは原爆先生の話を聞いてたくさんのお話を学びました。その中でも一番びっくりした話は太陽の表面温度6000℃をこえる7000℃ということを知ってとてもすごいことだと思いました。2つ目は、ふつうに生活していることがとてもめくまれているなと思ったことです。原爆の話を知り新たに生活しているのがとてもめくまれていることなのだなと思いました。ぼくは、二度とこのようなことがないように願っています。



原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

名前は裏面に記入してください

12/25

原爆の話聞いて、心が痛か。たです。
今と昔では、王浩のレオとか"ヤンヤン"
ちがいで、今は、と"これだけ辛さなのか"
わか。たのでつらか。たです。日本は他にも、
こうけきをしていないのに原爆をおとされて、
たくさん人の命が"行く。た。ものすこ"くにくい
です。その当時のことを聞き、昔の人が"いてくれ
たから、原爆が"おとされて"いないと考えると感謝
しています。原爆資料館の人形をみて、池田さんが
いた言葉をきき、私たちが"思。て"いる以上のこと
が"起きて"いて、みんな大変だ。たと"哭。きました。
今日、原爆の"ど"れほど"おそろしい"ものかを教えて
くれました。私も、次の世代に教えた。い。です。今日は、
本当にありがとうございました。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

じゆこう

表

ぼくのおじいちゃんも戦争体験をしています。
 よくおじいちゃんも戦争の話をしていました。
 話しているときドガンとかドーンとかいっていたけど、
 話は30分くらいで終わっていてあまりおもしろいとは思って
 ませんでした。でも今回の原爆先生の話では、
 40分間たっぷり聞けてうれしかったです。それで
 原爆について意外とまだ知らないことがいっぱい
 ありました。びっくりです。原爆はたくさんの人を殺してし
 まう。殺人兵器ですよね。ぼくは許しません。何も
 悪くない人を殺す。これほど最低な物は今すぐ消
 した方がいいと思います。今ここに日常な生活があ
 るということがどこかにうれしかあためて思いました。
 これからもこの日常がこぼれないことをねがいます。



原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

名前は裏面に記入してください

もし自分が兵隊で手を差のべて、ひふなどがはかれ落ちる
などを想像していたいたし、ゾワゾワとしました。

今日本は戦争がなく平和ですが、他の国では今なお
戦争をしている国があります。その国の兵隊などは話のよみ
いたいたい思いをいっそうのたううと思いました。

他に原爆ドームを見に行き、ホリヤと人形に焼かされる
と言っていたことが、頭に写り、被爆者たちの姿が、どなたに
そっくりなのかと思いました。



原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

名前は裏面に記入してください

原爆先生の話を聞いて思ったことは、
 現在と昔とでは、まったく世界がちがった
 んだなと改めて思いました。今も今では戦争
 はおきていないが昔は、原爆が投下されたせ
 いでたくさんの方が亡くなってしまっていて、その中
 で焼却炉までおこなった。義三さんはすごい
 方だなと思いました。もう一つ思ったことがありま
 す。それは、爆破したときの温度が高くて100万度と
 いうことにおどろきました。なぜなら、太陽よりもせん
 ぜん高いので、太陽が近くに来たようなものだから
 と思うと、想像もできないからです。しかし、そのよ
 うなことを経験してしまっている方もいるので
 これからもこの原爆先生の話を忘れないというこ
 とをバズけて生きていきたいとぼくは思
 いました。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

じゆこう

表

ぼくはこの原爆の話を聞いて、
よしぞうさんは、被爆者を見た時に、
すぐこの人達を助けたい。

あるいは、この人達と変わってやりたいと
すぐむなしい気持ちになつて思いました。
そして、よしぞうさんは原爆の話をやる度に
ものすごくいきうふがおそってくるのだと、
改めて身にしみて感しました。

そして、被爆者達がどのような気持ち
でひしひしと歩いていたのかを考えると胸が
すごく苦しくなります。

そしてこの原爆で生きのこつたのは、数々
少なくこれに、この体馬金をした人も少なく
すぐ不安だつたと思いました。

もうこのような戦争がなくなつてほしい
まふ。



原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

原はく先生の話聞いて、原はくは、おそろしい
 ということだけを知っていたけど、原はく先生が、おしん
 原はくには、三つのい力があることだったりなせ広島
 に原はくをおとしたのかというのを教えてもらい
 原はくについて、深く知る事ができました。

原はく先生の話聞いて、心に残ったのは、
 池田よしろうさんの日記です。

それは、原はくで何が起きたのかを書いてあるもの
 です。

よしろうさんの日記では、軍たいで、利権になりはく
 者を助けたいのに、助けられないことや人が、全身に
 やけどをおっていたり、助かろうと、うでをひらばると
 人の皮がはがれてしまったり、非人なことが、とっ
 ち、魚々あつたことを書いてあるものでした。

はくは、今日の話を聞いて、原はくのとうじはとど
 づく、非人な目にあつた人が、い、はい、いて
 悲しいことが、魚々あつたこと、そして、今助たちが、いい
 生活をしていることを、忘れないことを、今日の授業

特定非営利活動法人原爆先生 <http://hiroshima9.com> post@hiroshima9.com

で学びました。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

原爆先生の話を聞いて、原爆についての様々な知識を得ることをできたというのもあるが、それよりも原爆を経験した人の話を直接ではないが聞いたことが一番よい経験になったと私は思う。

このような話をうけついでいる人が少なくなっているということは近ごろ戦争が起っていないということでもあるが、原爆の危険性を知る人がへるということでもある。

だから原爆先生と同じように、このうけついでいけたらと思う。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

原爆は、たくさん人の命をうばうことを知っていたけど、あらためて聞くとすごくよかった。原爆が投下されて爆発したときに外にいた人は、一瞬間で亡くなったことそのときのじょうきょうを説明してくれた。そのとき、ほら、その人たちの気持ちも考えると胸がすごくしれたんだ。話の中でもしよげきてきたらたのは、まず、候補になった都市の中で一番あつめたのが京都だったことだ。けど戦争なのに文化財とかがあるがねらちなかつたことだ。次に、原爆の温度の高さだ。丸くくらんだ原爆の表面が太陽の表面より1000℃高かつたからだ。原爆先生の話を聞いてあらためて戦争はこわいということわかつた。それを教えてくれた原爆先生、ありがとうございました。



名前は裏面に記入してください

じゆこう
原爆先生の特別授業を受講して

表

12/25

前から戦争や、原爆投下ということがあったのは、
なんとなく知っていたけど、原爆先生の話を聞いて、
大勢の方が、亡っていったことや、この一度のことで亡ってしま
ったり、病気になってしまったりするの聞き、なぐておそろしいことなん
だろうと思ひました。一人一人が焼け死んでしまったりして、
広島市の約半分が死んでしまったと聞いて、びっくりしました。
生きていて、けがや病気で苦しんでいたり、するの聞いて、
大変さが分かりました。の話を聞いて、今ほくたちが何もなく
平和が続いている世界で過ごしていることが幸せだと、
あらためて思ひました。今、コロナの中だけど、ほくたちはが
ばらなまかなと思ひました。今日は、貴重な体験を
させていただき、ありがとうございました。



原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

名前は裏面に記入してください

12/25

原爆先生の特別授業を受けて、候補になった都市の話で京都が除外された理由が、人間としての文化財があるからということを開き、当時の了り方はなぜ人間を殺しているのに人間の文化財は守るのたろうと思いました。また、爆発したときの温度が太陽の6000℃を1000℃超える7000℃もあり、びっくりしました。



名前は裏面に記入してください

原爆先生じゅこうの特別授業を受講して

表

原爆先生のお話を聞いて原爆はとても恐ろしいということを改めて実感した。なぜ原爆を広島におとしたのか、原爆のいかに平和の大切さ、こんなに貴重な話を聞くことができ幸せです。

そんな話の語り手が減っていて残念です。

本当に体験してみないと分からない恐怖はいくら私なりに話そうが本当の恐怖は分からない。でも少しでもその原爆の話がみんなに広まることで世界から争いがなくなりみんなが平和にくらせる日が来てくれることを今日の話聞いて感じた。今、自分が当たり前だと思っている日常、実はすごい、すごい、幸せなんだと感じ一日一日を大切に生きようと思った。日本では起きていないが世界のどこかではまだ続いている争い。

そんな争いが一日でも早く収束し、ずっとずっとずーっとみんなが平和にくらせる日が続いて、もう原爆や争いが二度と起こらない世界に変わってほしいなと思いました。貴重な体験をさせて頂きありがとうございます。



原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

名前は裏面に記入してください

私は、原爆先生の話をきいて、原爆は
こわいものだとあらためて思いました。

今の日本はとてき平和ですが、今も地球の
どこかで、戦争や原爆が起こ、ていると
思うと、とてきかなしい気持ちになります。

原爆先生の話は、とてきはくりょくがあり、

まるで自分がその70年前ほうまれてき

いないのに、なぜかその当時の様子が

そうぞうできるほど、頭の中に入って

きました。これから先も今日きいたことを

しっかり頭に入れて生活していきたいです。



原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

名前は裏面に記入してください

12 / 25

昔に戦争があつたのは知つてたけど、
原爆先生の話聞いて、どれほど大変
だつたか、どれほど苦しかつたかが
よく分かりました。原爆先生の話と写真
を見ながらその時の様子を想像すると、
私まで苦しくなりました。今の時代は
平和がもしれないけど、昔はそんなつらい
ことがあつたと知ると、今のくらしが
どれだけ自分が幸せかが分かりました。
二度とそんなつらいことが起きてほしく
ないで心から思います。あまり体験
できないことを話してください、うれし
かつたです。
貴重な体験をさせてくださつて
ありがとうございました。



じゆこう
原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

私は戦争の話はしたことがあるけど実際にその話を
と聞いて被爆者が助かろうとして川、とびこ人が水が蒸発
するレベルでその話を聞かなくていいというのを知った。また、池田
義三さんが原爆資料館に行くといろいろな資料を見て、
「それだ」という一言からその時はもっと言葉にはできない
ほど非参な感じがあったといふことがわかった。
その今日聞いたことが人生で大切なことも感じた。
それを話してくれた原爆先生に感謝します。



原爆先生の特別授業を受講して

じゆこ

表

名前は裏面に記入してください

げんぱくの被害をきいてもとせうそうかお
そろしいとととこんなよとかがもう
たくな木はいいとおもいました。
しんたい人の数をきいたときああどろ
きましたたったひとつのはくたいんで
25万人の40%がしんたいがらで
す。

ほかにもきいているたいけとてあいかんじ
になりましたはなしかあおてからもし
ほくかあのげんぱくにいたらどうして
いたんだらうどうなっていたんだら
うとかんかえてみました。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

話を聞いて、戦争のつらさを改めて知り、その原爆が、終わって
もなを、心を痛めている人はたくさんいるんだな。と思っ
ていた。私も、実際には私は体験してはなかったけど、聞いていて、
つらさが分かりました。この実際におきた原爆も、どれかかばう
けつかわれなま、いすな、いと思、たし、忘れてはいけないと思、いまし
た。この1発の爆^{おと}で、広島の人口の半分^{おと}以上の方々が亡くなって、
そのうちの2万人は、い、しゃんにしてせくな、アしました。と思うと、とても胸が
痛み、そのときの死体のじょうきょうを聞いたときは、それ以上に、
胸が痛みました。もう、こんなひどい、悲しい出来事か、くり返さな
い、でほしいと思、います。そして、それを知らなくて、原爆のい、よく、
おそろしさも、知、て、忘れてはならないと思、いました。太陽の
表面より、さらに高熱なものが、上の方に、あ、た、て、いうのが、想像
が、ま、ないし、想像したくありません。今回は、ま、ち、う、な
時間をお話をしていた、た、ま、ほ、し、う、に、あ、り、が、と、う、に、
さ、い、ま、し、た。私たちにも、人生において、大切な日にな、た、と
思、います。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

原子爆弾が広島に投下されたのは、100年くらい前なのにまるで最近投下されたような気がするほどきょうふだった。

今は日本に協力しているアメリカが昔は日本を実験台と利用されていたと考えると、すごくもどかしい気持ちでいっぱいだった。また今は日本に良い顔を見せているけどいつか裏切られて、原子爆弾を落とされたら戦争になってしまうかもと考えたら、当然のように送っている生活がいっしょんでふまとはさされてしまうととてもおそろしくてたまらない。

原爆先生にきいた話は、生きていく上で必ずいかされると思う。だからこの話は「忘れられない話」ではなくて「絶対に忘れてはならない話」だと思った。



原爆先生の特別授業を受講して

じゅこウ

表

名前は裏面に記入してください

ふつうの人の戦争の話よりも、はるかに重みが違うなと思いました。

あと、原子力爆だんのこわさも、ものすごく伝わってきて話をきいているのに、その場にいるくらい、悲しくなりました。

今は、何事もなく生きているけど、昔は、こんな風だったんだと思うと、ゾッとする気持ちと、今、生きられてよかったと思います。



じゅこう
原爆先生の特別授業を受講して

(表)

名前は裏面に記入してください

12 / 25

今日、原子爆弾の貴重なお話を
 私達に受講していただき、
 うれしく思ひ、光栄でした。
 原爆があったことは知ってしま
 したけれど、こんなに多く人が
 亡くなり、悲惨だ、たことは、
 知りませんでした。その亡くな
 った方々は平和にくらしていた
 のに、一瞬間にしてその
 平和な日々が消えました。
 その方々はこれからやりた
 いことやなりたかった自分があっ
 たはずで、その将来への希望を
 戦争、原爆が人々と共に
 この世から消し去りました。
 そのように考えると、今生きて
 いる私達は幸運、幸福であり
 このような話を後世へ
 後世へと語り伝えてゆき、そして命の重み

特定非営利活動法人原爆先生 <http://hiroshima9.com> post@hiroshima9.com

大切さを知らなければならぬと思ひました。
 そして、そのような戦争がこの世からなくなることを
 祈りたと思ひます。



原爆先生の特別授業を受講して

じゅうこう

表

名前は裏面に記入してください

○教科書にの、ていない実際にあ、たことを
聞けてよが、た。

○げんばくがどのくらいの場所^で落ちるのか、
昔にこんなことがあ、たから今はこんなこと細い
ことを聞いて「だからか!」と思、た。

○昔は戦争があ、て多くの人^がなくな、てしま、た
けど、その人たちのおかげで今平和なので、
戦争は命^がけとい^{うの}が分か、た。命^がけでも、
へいたいとな、て町を守らうとしていてすごいと
思、た。



原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

名前は裏面に記入してください

戦争で多くの人が命を落としてい
 ことも知り。戦争も
 ぜいたくはしたくないと思った。今は昔より生
 活が進化しているけれど、よく言えば、
 ある意味で進化していると言ったことだか
 ら料理のときも火の使い方や車のガソリンもほ
 うやせんにかんけいしているから、気を付けて
 生活しなければと思った。また、けんかやど
 んとなくでいなくなることもあったら、ほ
 うやせんのあつかいに気を付けて働こうと思
 う。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

原爆のことは知っていたけれど
今回の原爆先生の話しを聞いて、分かった
ことは原爆は自分が思っているより
絶対におそろいことだというのが分かり
ました。原爆地の上が丸い形で200m
の大きさで表面が太陽の表面よりあつい
のか、いってくるなどとか原爆をおとす
都市の条件などがあるなどを知りま
した。写真を見て分かったのが原爆地は
原爆におそわれる前はふつうに家など
がたっていたけれど原爆がいつしゅんと
その町を何もないうちにすると原爆
はものすごくおそろいものなのだと
改めて思いました。そして、自分はものすごく
幸せなのだなと思いました。そしてもう
この原爆みたいなことは二度とおきて
ほしくないと思いました。



名前は裏面に記入してください

原爆先生じゅこうの特別授業を受講して

表

内容が難しかったが、必死になって語っていて重大
さに気づき、まじめに聞き広島原爆の話をする人は
減ってきているようなので今回聞いた貴重な話は
忘れないようにし、私たちが大人になっても次生まれ
てくる子たちにも今回の話をしほいたいと思った。
また、約5分間のビデオを見たとき涙を流し話している
ところを見て、感動した。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

前にも原爆について聞く機会があつたけど、今日の授業ではとてもくわしく聞けました。

お話を進めていくと、広島の前爆後の様子がかんてきました。中心部は100万℃、ひょう面でも7000℃と聞いて、すこくおどろきました。この原爆は死亡率がとても高く40%。5人に2人がせくなりました。今日、お話を聞いてあらためて、戦争はダメだな、と思つたし、原爆を語りついでくれて、私たちに教えてくれた原爆先生にありがとう、とつたえたいです。



じゅこう
原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

まず特別授業をしてくださりありがとうございます
ございます。今回の、お話で改めて命の大切さや、あり
がたさを実感しました。

先生のお話を聞いていくと、どんどん深刻な話
になっていき、とても心がえぐられていきました。原爆
に巻き込まれた人々の尊厳と、切なさがかみ上げてき
て、とても複雑な気持ちになりました。

原爆先生が原爆の事を話し、なぜもと生きて
いる事の大切さを伝えたい人がいるのだろうと思
いました。これから原爆を通して、生きている事の
大切さを伝えてほしいと思います。

改めて、今回ありがとうございます。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

表

12/25

今日は、90分間いろいろな事を教えていただきありがとうございました。ございました。

ぼくは、今日原爆先生からたくさんのお話を教えていただき、主に2つの感想を持ちました。1つ目は、池田義三さんのお話です。「お話を聞いて思ったのは、色々な意味がありますが、主に90日間救助にあたり、池田義三さんのあきらめのない気持ちは、私も同じ立場になったら1~2日であきらめていたと思います。そしてあきらめのない気持ちは、原爆先生のお話で学びました。90分間お話しを聞いてこの原爆について地域に対してお話を聞いていくことが話を聞いていてどんどん伝わっていきま。そしてお話を聞いての感想は「原子爆弾がおそろしい」です。1発の爆発で死者14万人と聞いたときは、とてもおそろしいと感じていて、足がとてふらふらしていました。頭の中ではおそろしいという文字がぐるぐる回っていました。今日はぼくにあきらめのない気持ちはと原子爆弾のおそろしさを教えてくれてありがとうございました。ぼくは、今後に向けて2つ行いたいことがありました。1つ目は、何事にもあきらめのないことです。どんなに苦があっても何か楽があることを信じて行動したいと思いました。2つ目は、家族などに原子爆弾

特定非営利活動法人原爆先生 <http://hiroshima9.com> post@hiroshima9.com
などのお話を教えていただきありがとうございました。

貴重な時間をありがとうございました。



原爆先生の特別授業を受講して

じゆこう

表

名前は裏面に記入してください

遠くからきてもらったのにすごく貴重な話を
していただき本当にありがとうございます。
いろいろなお話をしてくださいましたが、ぼく
はその中でもすごくいとかおいなと思った
のは3つあります。1つ目はリトルボーイです。
広島に投下されたリトルボーイは約4十も
あり横幅3.12mもあるので本当にこおいと
思いました。

2つ目は原爆でおきた死者数です。
広島市の人口が35万なのにそのうちの14万
にがなくなつた。死亡率40%もあるから。
原爆はあらためてこおいと思つた。

3つ目は原爆空です。空気がれいれん
され空になつて、それがとんとん上にあがるのを
原爆空、それをがえうで見たら、けむりみた
いな空だつたから、すごかつたしこあつた
です。

貴重なお話をしていただきありがとうございます。
いきました。



名前は裏面に記入してください

じゅこう
原爆先生の特別授業を受講して

表

12/28

今日は、原爆の実体験をお話していただき
てありがとうございます。その話を聞き、
原爆のおそろしさや、力を知りました。
私は、戦争で原爆が落とされたことも知って
いましたが、ここまでの被ばくを受けて
いたとは、思いませんでした。そして、その
原爆が広島に落とされるまでのことも分か
りました。

お話を聞いている時に体がぞわぞわしてしま
った。でも、池田義三さんはお話を聞いて感じて
話してくれた。そのことがすこいと思います。そして話
してくれた、原爆先生の話方が分かりやすく、そのことを
よく理解できました。この話を、いろんな人に知ってほ
しいです。そして、二度と戦争などのあざわらひがおきない
でほしいです。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

表

今日ぼくは、とてもとても貴重な体験を、
しました。ぼくがこの授業で「おどろいたこと
思ったことが二つあります。

一つ目は、衝撃波の速さについてです。
ぼくは、毎秒440mで音速が340mだと知り
とてもおどろきました。ぼくは、音速を
こえるものなど考えたことがありませんでし
た。そう思うと、実際ぼくがその場にいたら
怖いという文字、言葉しか出てきません。

二つ目は、資料宮についてです。最後の方
にあつた池田義三さんの話で、人がわけどでひら
がドロドロになっている様子の所で、義三さんが「きれ
い」と一言にした時、ぼくはあのろう人形がきれいなら、
実際祭はどうなのかと、頭の中でずと思つて
いました。ぼくは、恐しさを体で実感しました。

ぼくは、この原爆先生の話を聞いて、今
自分がどれだけ幸せなのかが、とても分かり、
それとどうじに、もう二度とこのような戦争、
争いが起まてはならないと思いました。

特定非営利活動法人原爆先生 <http://hiroshima9.com> post@hiroshima9.com
今日は、本当にありがとうございました。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

こ僕は、今日の原火暴先生の話ししたことについて色々なことが勉強になりました。それは、3つあります。

1つ目は、目標設定委員会で候補になった都府についてです。最初は、広島県、小倉、長崎県の3つの候補だったけれど、その後に、横浜、新潟、京都の3つが候補に追加され、最終的に京都が決まったことが分かりました。

2つ目は、原火暴雲についてです。原火暴雲のてっぺんは平らになっていて、原火暴雲の下に海があるのは、瀬戸内海ということが分かりました。

3つ目は、太陽の平面温度についてです。僕は初め、太陽の平面温度は6000℃だと思っただけれど、原火暴先生の話を聞いて6000℃ということが分かりました。

それから先、僕は原子火暴だんが原火暴のことについて、もっと学習して知ることも出来るようにして行きたいと思いました。

てくわ



原爆先生の特別授業を受講して

じゅうこう

表

名前は裏面に記入してください

今日は、貴重な体験をさせていただき、本当にありがとうございます。

私は、お話を聞いて、原爆のこわさやおそろしさを知りました。色々な事を学ばせていただいたので本当はためになるお話でした。つらく苦しい9日間のお話であらためて今、

自分が、あたりまえのように学校に行くと、友達と話したりできる事は本当にきせきなんだなと実感しました。このような事はもう二度とおきてほしくなれないと思いました。けれどもつらい思いをしない世界はないけれど戦争だけでもおきてほしくないので。

色々な事が学べたためにな、た約90分でした。本当にありがとうございます。



原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

名前は裏面に記入してください

今日は、お忙しい中、ぼくたちに、
きょうな お話を聞かせていた
きあり ありがとうございます。

ぼくは、原爆先生のお話を聞いて
2つ 知ったことがあります。

1つ目は、原爆ドームの前の

建物の名前です。理由は、テ

レビなど、原爆ドームは出

てきていたけれど、なぜ原爆

ドームに なって いたが、

なって いたからです。

2つ目は、原爆のこおさです。

人のひふ がはがれたり、いし

んで、人が消えた と聞いた

時は、ゾッとしました。

ぼくは、この授業を通して、戦争

は、人の命を大量にうばうので、今

後、一度もおきてほしくないと思

いました。



原爆先生の特別授業を受講して

じゆこう

表

名前は裏面に記入してください

ぼくは、原爆先生の話を聞いて、
感じた事があります。それは、1つの原爆で
約24万人もの人々が被爆被害にあい、その中で
も、14万人もの死者がでていているのを聞いて
ものすごく多くの人が亡くなっているんだなと思
い、このような戦争は決して忘れては、いけな
いと思いました。この人たちのおかげで、いまのぼ
くたちがいるのだと思うので、今後も、このような
害を伝えていき、それのおかげで、いまのぼくたちが
いることを忘れず、一日一日を大切に過ごしてい
たいです。

今日は本当に、いい体験になりました。ありがとうございました。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

今回、原爆暴についての貴重なお話を聞かせてもらってありがとうございました。今回の授業は自分にとっていい勉強になりました。昔、原爆暴でたくさんの人々が亡くなったのは、聞いたことがありましたけど、今回は実際に祭の経馬をとお話をしてもらって、原爆暴の時の建物や人々の状況が分かりました。現在の人々の様子と昔の人々の様子を比べてみると自分はこの平和な時に生まれてこれて良かったなと心の中で思いました。昔の人々の話を聞いていると悲しくなったり、胸が痛くなったりして、昔の広島にいった人達は、こんなに苦勞をしてきたんだなと思いました。

これから、平和主義や戦争についてもっと勉強しようと思いました。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

今日は、我々のためにとてもいいいただき、ありがとうございました。

「7000°の少年」というタイトルの、きちょうな本をきいて、すごく思うことがありました。たとえば、原爆が落とされた時の、衝撃の速さや、爆発した時の温度なども聞かされた時はびっくりしました。予想していた数とはぜんぜんちがうので、とてもです。あの雲のいきちははじめしたのでもいづれも、原爆ドームの名前や風景はわかっていけぬ。原爆ドームになる前の名前が、ちがってとてもきました。とくに建物の風景がぜんぜんちがったので、とてもきました。

よくはこの話を聞いて、とてもかされてはるかです。ですが、亡くなった人たちのことを考えると、心が痛くなりました。今日は、きちょうな本をきいて、ありがとうございました。



じゆこう
原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

12/25

今日の学習で学んだ事が2つあります。

1つ目は、原火暴についてです。まだ自分が矢町な事
がたくさんありました。原子火暴弾投下都市の条件は、
全く知る事では無い事でした。原火暴チームは、広島
県にあるが、京都が強く候補されている事を知った
日、広島では無い。そう思、たけれど、広島に決定される
事、今日の学習で学ぶ事が出来ました。

2つ目は、様々なかくりつについてです。

衝撃波の速さは、音速の340m/秒を上回る
毎秒440mと聞いておどろきました。ほかに、
被爆者数は、24万人(70%)。死亡率は、40%。
5人に2人が死亡と考えると、ざんねんな気持ちで
い、は、いになりました。

今日の学習を受けて感じた事が、あります。

それは、今の自分たちは、楽しく生活しているが、
昔の人は、戦争などがあ、大変な気持ちか
ある事を矢町事が出来ました。これからは、戦争の
無い世界が出来て、人が楽しく生活を出来ると
良いと思、い、ました。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

じゆこ

表

今回、原爆先生の特別授業を受講して、学んだことが 2 つあります。

1 つ目は、原爆のいかにです。原爆は、熱線、衝撃波放射線の 3 つで、どれもすごい力で、-しゅんにして多くの人の命を奪、てしまうほどのものだから、とても怖くなりました。だから、戦争はやめた方がいいと思います。

2 つ目は、自分達が今、どれほど良い暮らしをしているかです。戦争で原爆が落とされ、大やけどを負、たり、-しゅんで、骨にな、たり、戦争は、危ない、危険だと、新ためて思い、戦争の無い日本は、平和に思いました。ですが、世界では今も戦争をしているところがある、ので、世界で戦争をやめ、平和に生きれたら、と思います。

あと、質問で、原爆を落とす候補地の条件に合、てはまる都市は、他にもあるはずなのに、なぜあの 6 つにな、たのか、また、そこからなぜあの 3ヶ所にな、たか、知り、たいです。教えてください。

今日は勉強になりました。ありがとうございました。



原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

名前は裏面に記入してください

私は、原爆先生の特別授業を受講して学んだことや、思ったことがたくさんあります。1つ目は、原子爆弾投下者都市の候補で一番おされたのが京都だということです。私は、広島が最初から原子爆弾投下されると決まっていたと思っていたけど、京都だということが分かったことも意外でした。2つ目は、リトルボーイの外方が7000tということと、太陽よりもあついということに私は、とてもおどろきました。3つ目は、原爆の死亡率が40%だということです。また、原爆症のいうことをくわしく知りたいと思いました。

私は、今日授業で原爆のおそろしさを改めて知りました。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

ぼくは、もともと戦争が怖いことは、知っていたけれど原爆のことは、あまり知らなかったのので、貴重な体験になりました。

ぼくが初めて知ったことが、原爆がどれほど強かったかです。温度は太陽の表面温度をこえる、7000℃。衝撃波の速さは毎秒、440m。この二つはとてもおどろきました。一つの爆弾でこのような強さで死者数は14万人。

ぼくは今このような爆弾ふってこないで、安全に暮らしているのがどれだけの幸せが実感しました。今日日は、本当にありがとうございました。

(候補になった都市で、横兵と新潟がなぜ候補になったか知りたいです。)



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

表

今日は、今ではもうあまり聞けない、とても貴重なお話を聞かせてくださり、ありがとうございます。私は、特に心に残っていることが2つあります。

1つ目は、原子爆弾のい力のことです。私は、原爆先生のお話を聞くまで、原子爆弾は、熱さや、衝撃でせくな、た方々だけだと思っていました。ですが、爆発の衝撃の後も、放射線で多くの方が原爆症になり、今でも苦しんでいるというのを聞き、私は原子爆弾の被害は今でも続いているということが、よく心に残りました。

2つ目は、爆発後の様子です。兵隊の方達に、多くの人々が「助けて... 助けて...」と助けを求め、あちこちから聞こえていた様子を想像して、私は原爆は多くの命を奪った上に、心のきずまで残していったと思います。

二度と、このようなことがおこらないように、この話が広まってほしいと思いました。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

じゆこう

表

ぼくは、今回の授業を聞いて、原爆の事を学びました。

一つ目は原火暴のい力です。原火暴先生の話を聞くまでは、原火暴は、ただの「ばくだんだ」と思っていたけれど、話を聞いたら、予想をはるかに上まわることでした。たとえば、死亡率40%や、原火暴がおさまっても、原火暴症があるなど、とてもためになる事を聞けました。

二つ目は原火暴の温度です。ぼくは、原火暴なんて、100°や200°だと思っただけでなんと7000°人間のみぶもとかしてしまふとは思ってなかったです。

ほかにも書きたり事はいっぱいあります。今日はとてもためになる話をありがとうございました。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

表

わたしたちにとって大事で貴重なお話をしてくださりありがとうございました。今回の特別授業は、「原子爆弾」についてでした。私は、この時代には、戦争や原爆ドームが戦争のときに火焼けた事しか知りませんでした。しかし、この特別授業を受けて、戦争の苦しみややけどの痛みなどがくわしく教えてくださりとても分かりやすかったです。「熱線」は、7000℃。太陽の温度と同じくらいのおどろきました。広島市の人口が35万人で、被爆者数は、24万人、死者数は、14万人でとても多い人々が亡くなり、とても悲惨な気持ちになりました。戦争のあった時代に生きていた人々は、戦争の出来事を思い出し、多くの人はくるしんだとあらためて思います。わたしたちは、今、家もあり、平和でくらせていて幸せだと思いました。この貴重な経験を家族にも話したいと思います。ありがとうございました。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

表

今日は、私たちがあまり、深く、れたことのないお話をしてくださ。て、ありがとうございました。

原爆はとてもおそろしいもので、14万人の方々がお亡なりになったことを知り、やはり、こういうことは、いつおこるのかわからなくて、とてもきょうふを感じました。

それでもまだ本当の原爆を体験した人たちの方が、きょうふ、や絶望を感じているんじゃないかと思いました。

そして、今の日本がどれだけ幸せで、どれだけの人が簡単に色々なものを使いこなしていることに、とても、温かい気持ちになれました。

人は生きているだけでとても幸せなことを、池田先生のお父様のなみだを見て、実感することができました。今日は本当にありがとうございました。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

私は、今回原爆先生のお話を聞いて、思った事や学んだ事が2つあります。

1つ目は、戦争や原子爆弾のおそろしさです。多くの方々がいしんにしてきえさってしまったり、ひふがドロドロになっておちてしまう。こんなことが私の目の前でおきたとしたら、動けなくなります。

2つ目は、池田義三さんの勇気です。

おそろしいことが目の前でおきているのに、必死に人を助けようとしてることは、すごいと思いました。

私は今回の授業を受けれて、本当によかったと思います。そして、これからは、さのような事がわたのを忘れず、今生きていることに感謝していきたいと思っています。



原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

名前は裏面に記入してください

今回は7000度の少年といふ話を聞いて、ほくにして分るれないとしても大七かな90分間になり自分が前まで考えてたより、とても悲しく戦争の事をいっはい知れてはかたです。その中でもいちばん心にのこった話が2つあります。

17日は原爆で水も川も家も全部がぐに燃え粉になり、水は熱くなりうっとうしてしまうことです。家でお水をあかす時ぜんぜんわかないのに原爆でいっしょにうっとうあかすことがつとびくりました。

27日は、お真上に太陽があるというほどの熱さです。熱さでひくもほくほくにおけいなどかあかすこといっかが痛く戦争はとわあかしてはならないことだといっことをあかしました。

今こは、10/10にかんしあをして生きていったいと思ひました。



原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

僕は今日の「7000人の少年」という授業を受けて勉強になったことが3点あります。

まず、1点目は、原爆によって亡くなってしまふ人が約5人に2人もいることに、衝撃と悲しみを感しました。そんなにも多くの人か たった1発の爆石破で亡くなってしまふ事が怖かったです。

2点目は、候補になった都市が6つもあったということです。実際に原爆が落とされたのが、広島と長崎ですが小倉や横浜なども候補にあがっていたことが驚きでした。

3点目は、アメリカ軍の人達も京都を守ろうとした事が驚きでした。京都には、神社や寺などのたくさん人の文化財があります。でも京都も原爆を落とす予定(候補)だったのに、京都の文化財を守ろうという善意が敵にもあったことに驚きました。

僕も実際に広島を訪れたことがあるのですが、映像や画像で見た町が今と全然違うという原爆の恐しさを改めて学べたので、日々の当判前の事に感謝し

特定非営利活動法人原爆先生 <http://hiroshima9.com> post@hiroshima9.com

て、生きてこうと思いました。

原爆先生、本日もお忙しい中お越して、とても貴重なことを話してください、本当に有難うございました。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

12 / 25

今日は、私たちのために、原爆のお話をしていただき、ありがとうございます。

今回の特別授業を受講し、私は、改めて「私たちは、戦争のない、平和な時代に生まれて、とても幸せだな。」と思いました。そして、特別授業を受講し、初めて知ったことが、たくさんありました。特に、死亡率が40%ということを知った時は、ふるえが止まらなかったです。原爆で生き残った人たちは、きせきなんだと知り、原爆のおそろしさを改めて感じました。

今日は、本当にありがとうございます。私は、今日のお話を忘れずに、これから生きていこうと思います。そして、この先も、今のような平和な時代が続くことを願っています。これからも、原爆のことを伝える活動、頑張ってください。



原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

名前は裏面に記入してください

12/25

今日は、僕たちに、原火暴の話をしてくれてありがとうございます。とても勉強になりました。

僕は、原火暴が「落とされたこと」も知らなかったけど、うらみがい「で」どのよう^なことが「あつたこと」が「わが」なから「たから」こんかいの「授業」をして「矢口」することが「できました」。

たとえば、原火暴の「名前」や、原火暴の「投下」都府の「糸賀」。

① 直径5kmを超える大きな都市

② 平野であること

③ いままで「空襲」が「なかった場所」

ほかにも原爆先生の父の「世田義三」さんの「くろや」当時の人々の「喜び」が「わが」りました。原火暴症の「事」も「知り」た「ですが」、とても「勉強」になりました。ありがとうございます。



原爆先生の特別授業を受講して

じゆこ

表

名前は裏面に記入してください

ぼくは、原爆先生の言葉を聞いて、びっくりしたことがあります。1つ目は、マンガのゲンヤリはくよくよがあり怖くなりました。

2つ目は、父さんの話で、父さんがないとき、父さんあ、人のためになける人で、原爆がおちたとき、どんだけくるしくかなしかったか、あたまにうかび、なきたくなりました。

3つ目は、原爆先生の話し方です。原爆がおちるとき、音が大きくて、びっくりしました。びっくりしたのがあと、つあります。

しんどうが音速より速いことです。そうすると、ドとしんどうがして、そのあとにブーンとはげしい音がくる、とかんがえて、とても怖くなりました。

また、話を聞きたいです。

家にかえたら、7000℃の少年をよみたいです。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

じゆこう

表

ぼくは、今日この話を聞き、とても
おどろくことがたくさんありました。自分
自身も昨年の夏に、広島^の平和記念資料
館に行ったことがあり、そのときには被爆し
た人が歩くのを模したろう人形はアキ
ョサレマシマッテイタノデスガ、そのろう人形
を義三さんが拝見したときに「キレイすぎる」
と言ったと聞き、とてもおどろきました。また、広
島の電話局の地下のトイレに居たことで助
かったことにもおどろきました。

その他にも、義三さんが広島市から江田
島に帰るときに、たまたま助けを求めた10
才ぐらいの少年の姉が義三さんの応急処置
をしてもらい助かっていたことに一番感動し
ました。

自分も、広島^の原爆の悲さんさを知り
これらの事実をぼくらの後世に語りつぎた
いと思い、二度とこのような戦争をくり返して
はいけないということを改めて実感しました。

特定非営利活動法人原爆先生 <http://hiroshima9.com> post@hiroshima9.com

これからもずっとがんばっていらてくたさい



原爆先生の特別授業を受講して

じゅこ

表

名前は裏面に記入してください

今日は貴重な戦争のお話をありがとうございました。今日のお話で今のくらしがとっても幸せと
いうことを改めて自覚しました。戦争の大変さや
苦しさ、怖さは知っていましたが、今日のお話で、
こんなに戦争は予想もできないほど、恐
いことか痛いほど分かりました。私の思っている以上に
戦争がどれほど怖いのか、恐
いのか、大変なの
かが、心にしみてきました。

本当に今の平和なくらしが、いつまでも糸売ると
は、かぎらないので、日、日をずっと大セカにくらす
という、日本票が今あります。



原爆先生じゅこうの特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

今日、私たちに原爆のお話を聞かせてくださり、有難うございました。

私はお話を聞いて、思った事が3つあります。

1つ目は、自分が今こうして日々生活できる事がすばらしい事であると思った事です。なぜかと言うと、私たちの生活は、平和で幸せで苦しい事が無く生きられるからです。

2つ目は、アメリカの人たちが原爆を落とした時、何を思ったのか、疑問に思った事です。広島の方たちが何をしていないのか、日本を懲らしたのか、知りたかったと思いました。

3つ目は、私は、今後からは、不満を持たないよう気を付けて、生活したいと思いました。

実を言うと、こわくて話を聞きたくなかったのですが、話を聞いた後で、自分はなんて聞きたくないなんて思ったのだらうと思いはずかしくなりました。むしろ、聞いた方が良かったと思いました。

今は、本当に有難うございました。



原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

名前は裏面に記入してください

「原爆先生」池田真徳様

本日は、遠い所まで足をお運びいただき
ありがとうございます。

今回、お話を伺い、お父様の手記を知る
につれ、まるで自分がその場所に居る
様な追体験をしているよりでした。

5分休憩の間に、児童看護の為外に出た
のですが、そこには休み時間を無邪気に過ごす
他学年の姿があり、平和であるということが、如何に
幸せなことであるのかを心の底から実感しました。

今の日本は、SNSでの匿名のバカい言葉や、
いじめが問題となっています。今日の児童達の
真険なまなざしを見て、「命とは」「死とは」
何か、深く考えることができたと思います。

本日は本当にありがとうございます。これからも
戦争の恐ろしさを語り継ぎ、多くの子ども達の心に
「平和の種」をまいていただけることを願っています。